

農地法の許可申請受付切日は毎月10日です。

潮来農委だより

第80号

発行者 潮来市農業委員会
 編集者 広報委員会
 TEL 63-1111
 内線 270・272



R4.5.31 芋苗植え —耕作放棄地解消事業—

◆ 主な内容 ◆

- ◇ 農業委員紹介..... P. 2
- ◇ 農地利用最適化推進委員紹介、会長あいさつ..... P. 3
- ◇ 令和4年度最適化活動の目標の設定等、他..... P. 4
- ◇ 農地中間管理事業について、他..... P. 5
- ◇ 農業委員会活動報告、他..... P. 6

新しい農業委員と農地利用最適化推進委員を紹介します

任期満了に伴い、新たに農業委員12名が4月1日に市長から任命を受け、また、農地利用最適化推進委員6名が4月11日に会長から委嘱を受け、農業委員会の新体制がスタートしました。(任期は農業委員・推進委員とも令和7年3月31日まで)

□農業委員□ ①氏名 ②担当地区 (議席番号順)

 <p>3. 榊原 秀明 新町、後明 将監、江寺 貝塚、築地</p>	 <p>2. 橋本 勇作 潮来(西町～ 七軒丁)、大洲 大塚野、あやめ 日の出、潮来前</p>	 <p>1. 石神 一徳 堀之内、 茂木、清水 牛堀</p>
 <p>6. 浅野 国彦 須賀、曲松 小泉、延方西 延方東</p>	 <p>5. 服部 吉益 水原 釜谷</p>	 <p>4. 遠峰 喜久栄 島須 (赤須)</p>
 <p>9. 堀井 満 上戸、永山 島須 (宿、古宿)</p>	 <p>8. 鬼澤 淳一 前川</p>	 <p>7. 村山 真一 大生、大賀</p>
 <p>12. 松本 清隆 徳島、米島 福島、延方前</p>	 <p>11. 宮本 孝一 新宮、古高 洲崎、下田 宮前</p>	 <p>10. 高品 二美代 十番、 十四番</p>

農地利用最適化推進委員

①氏名 ②担当地区(順不同)

 <p>小倉 栄寿 延方地区</p>	 <p>堀越 豊志 津知地区</p>	 <p>谷田川雅巳 潮来地区</p>
 <p>鹿取 豊造 八代地区</p>	 <p>薄井 登三男 香澄地区</p>	 <p>臼井 孝 大生原地区</p>

令和4年3月31日、任期満了により次の皆さんが退任されました。長い間大変お疲れさまでした。(敬称略)

(農業委員)

山本 一心 原 正章
方波見 譲 鴫田 美喜男
宮本 三千男 黒須 一夫

(農地利用最適化推進委員)

柄津 幸男
関沢 勝衛
箕輪 清

ごあいさつ

潮来市農業委員会

会長 松本清隆

盛夏の候、農家の皆様におかれましては、益々のご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より、潮来市農業委員会の活動に対しまして、多大なるご支援・ご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

潮来市では、任期満了に伴う改選が行われ、農業委員12名、農地利用最適化推進委員6名が就任し、令和4年4月から新体制がスタートいたしました。

このたび、委員各位からの御推薦をいただき、会長の重責を担うこととなりました。今後も潮来市農業発展のため一層職務に精励していく所存でありますのでよろしくお願いいたします。

さて、農業を取り巻く情勢は、農業従事者の減少や高齢化に伴う担い手不足に加え、遊休農地の増加、農地の集積・集約化等諸々の課題が山積しています。また、本市の農業は、水稻を主体とした経営が中心であり、米の価格低迷により、活力が低下している現状にあります。

このような中で、私たち農業委員会は本市の農業振興を図るため、農業委員と農地利用最適化推進委員と連携を取りながら、地域農業者の代表として、担い手への農地の集積・集約化等様々な農業の問題に取り組んでまいります。

つきましては、農家の皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。私の御挨拶といたします。

令和4年度最適化活動の目標の設定等

農林水産省経営局長からの「農業委員会による最適化活動の推進等について」の通知に基づき、下記のとおり「最適化活動の目標の設定等」を策定しましたので公表いたします。

1. 最適化活動の成果目標

①農地の集積（認定農業者等の担い手への）

現 状 (4年4月1日現在)	管内の農地面積 (A)	これまでの集積面積	集 積 率
	2,070 ha	536.7 ha	25.9 %
目 標	今年度の新規集積面積	40 ha	
	今年度末の集積面積	576.7ha (今年度末の集積率 27.9%)	

②遊休農地の解消

現 状 (4年4月1日現在)	1号遊休農地面積（再生可能な農地）	9.5ha
	緑区分の遊休農地面積（荒廃が進んでいない）	8.0ha
	黄区分の遊休農地面積（荒廃がやや進んでいる）	1.5ha
目 標	緑区分の遊休農地解消目標面積 1.6ha 黄区分の遊休農地については、解消に向けた工程表を今後策定する。	

③新規参入の促進

新規参入の状況	令和3年度新規参入者数	新規参入者が取得した農地面積
	0 経営体	0 ha
目 標	新規参入者への貸付等について農地所有者の同意を得た上で公表する農地の面積	3.9 ha

2. 最適化活動の活動目標

①推進委員等が最適化活動を行う日数目標

一人当たりの活動日数	6 日/月	最適化活動を行う農業委員の人数	12人
		農地利用最適化推進委員の人数	6人

②活動強化月間の設定目標

取組時期	取組事項	強化月間の内容
9月～10月	遊休農地の解消	農地パトロールを強化し、遊休農地の解消、発生防止に努める。
11月～12月	農地の集積	農地を貸したい意向のある農家を訪問し、担い手農家への農地の集積を推進する。
1月～2月	農地の集積	利用権の更新を向かえる担い手農家に対し、更新手続きの支援を行い更新率の向上に努める。

③新規参入相談会への参加目標

新規参入相談会への参加回数	1 回
---------------	-----

農業委員会総会日程

農地法の許可申請等は、毎月次の日程で行われています。

締 切 日 毎月10日

農地農政相談日 随 時

現地調査日 毎月17日

総 会 日 毎月25日

※土曜・日曜・祭日等と重なるときは、変更になります。

議案審査の状況を公表します。

期間：令和4年1月～令和4年6月

農業委員会定例会における議案審査の件数は下記のとおりです。

審 査 項 目	1月	2月	3月	4月	5月	6月
農地法第3条 (農地のままでの権利の移転)	4件	1件	1件	3件	2件	5件
農地法第4条(自己転用)			1件			
農地法第5条 (権利の移転を伴う転用)	1件	1件	1件	1件	2件	5件
利用権の設定 (農業経営基盤強化促進法による)	28件	56件	54件	17件	10件	13件
農地の現況確認証明		1件	1件		1件	
その他	1件	1件	2件	1件	2件	2件

農地中間管理事業を活用し 農地の利用を進めてみませんか？

農地を貸したい

●規模縮小 ●経営転換 ●農地相続でお困りの方

メリット

- ・貸付期間終了後、農地は確実に出し手に戻ります。
- ・設定した地代は機構から確実に支払われます。
- ・貸付期間終了後、継続して貸付することもできます。
- ・相続税、贈与税の納税猶予措置が継続されます。

農地を借りたい

●規模拡大 ●新規参入をお考えの方

メリット

- ・長期の借入期間により（原則10年）安定した営農が可能です。
- ・地代は機構にまとめて支払っていただき、機構が出し手へ支払います。
- ・分散した農地の集約化が可能となり作業効率や生産性の向上につながります。
- ・耕作ができなくなった場合、機構が次の受け手を探します。

貸付



貸付（転貸）

茨城県農地中間管理機構「農地バンク」(茨城県農林振興公社)

機構が借り受けられる農地の基準（主なもの）

- ・市街化区域以外の農地であること。
- ・再生作業が困難な遊休農地でないこと。
- ・10年以上の貸付が可能であること。
- ・賃借範囲が明確にできること。
- ・土地改良区賦課金の滞納がないこと。
- ・大型農業機械が通行可能な進入路が確保されている。

※詳しくは、農政課農政グループ（TEL：0299-63-1111内線264）までお問い合わせ下さい。

農業者年金で 安心して豊かな老後を！

農業者年金へは、次の要件を満たす方ならどなたでも加入できます。

国民年金第1号 被保険者	年間60日以上 農業に従事	60歳未満
-----------------	------------------	-------

- あなたの老後生活への備えは十分ですか？
- 年金は家族一人ひとりについて準備することが大切です。
- 老後の備えは国民年金プラス農業者年金が基本です。

【お問い合わせ先】

潮来市農業委員会

(TEL：0299-63-1111 内線270・272)

全国農業新聞

全国農業新聞は、農業総合専門紙です。「週刊」の時間を生かし、情報がわかりやすいように解説的にまとめられています。

全国47都道府県にある支局の県版・地方版の充実により、地域の元気で特徴ある明るい話題や、地域独自のイベント情報などの提供も行っています。

農業情報が満載「全国農業新聞」で、一歩進んだ農業経営と豊かな家庭を！

発行日 / 毎週金曜日 購読料 / 月700円

お申し込みは、農業委員会へどうぞ

(☎63-1111、内線270・272)

農業委員会活動報告(前期分)

1月14日 農政部会・推進委員会議 18日 農地部会 25日 1月定例総会 26日 茨城県農政活動推進本部第111回代議員総会 (書面協議) 2月16日 農政部会・推進委員会議 農作業標準賃金協議会	17日 農地部会 25日 2月定例総会 3月2日 非農地判断現地確認 (潮来地区) 17日 農地部会 18日 農政部会・推進委員会議 23日 行方地域協議会理事會 (行方市) 25日 記念写真撮影 感謝状贈呈式 3月定例総会	4月1日 農業委員辞令交付式・初総会 11日 臨時総会 農地利用最適化推進委員委嘱状交付式 13日 行方地域協議会総会(行方市) 15日 農政部会・推進委員会議 18日 農地部会 25日 4月定例総会 5月7日 道の駅環境整備ボランティア(ブースの植栽準備)	5月14日 道の駅環境整備ボランティア(ブースの植栽) 16日 農業委員会会長・事務局長会議 (水戸市) 農政部会・推進委員会議 17日 農地部会 25日 5月定例総会・広報委員会 31日 全国農業委員会会長大会 (東京都) 農業委員会行方地域協議会理事會 耕作放棄地解消事業 (いも苗植え体験学習) 潮来小学校・あやめこども園 6月16日 広報委員会 農政部会・推進委員会議	7月14日 新任農業委員並びに農地利用最適化推進委員研修會 (小美玉市) 30日 茨城県農業会議総会 27日 広報委員会 6月定例総会 17日 農地部会 17日 農政部会・推進委員会議 7月14日 農地部会 25日 7月定例総会
--	--	--	--	---

芋苗植え —耕作放棄地解消事業—

5月31日に、潮来小学校の1・2年生70名、あやめこども園の園児25名を招いてイモ苗植えを体験してもらいました。あいにくの雨でしたが、一生懸命頑張ってイモ苗を植えていました。圃場が色とりどりのカッパでとても鮮やかになりました。



編集後記

令和四年四月から、新たな農業委員・農地利用最適化推進委員体制になりました。松本新会長の下で、潮来市の農業施策に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、ここ数年の間、新型コロナウイルス感染症対策を取りながら行っていた『耕作放棄地解消事業』で、サツマイモの作付けを農地利用最適化推進委員経験者の高柳さんに協力していただき、五月に実施することができました。今年は潮来小学校の児童に加えて、あやめこども園の園児に参加してもらい、とてもにぎやかにイモ苗植えを行うことができました。今から収穫がとても楽しみです。

暑さが続きます。水分・休憩をたくさん取って夏を乗り切りましょう。

【追記】この農委だよりが発刊される頃、ウクライナでの戦争が終わっていることを祈ります。そして、被害を受けた方たちの生活が一日でも早く元に戻りますようお願いしています。

広報委員 鬼澤 淳一

◆広報委員会◆

- 委員長 高品 二美代
- 副委員長 石神 一徳
- 委員 遠峰 喜久栄
- 委員 服部 吉益
- 委員 鬼澤 淳一